

社会資本総合整備計画

『宇治市都市公園安全・安心対策事業計画(第2期)(防災・安全)』
【第2回変更】

平成29年3月

宇治市

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 宇治市都市公園安全・安心対策事業計画（第2期）（防災・安全）			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成27年度 - 平成31年度（5年間）	交付対象	宇治市		
計画の目標					

宇治市は、市域中央を流れる1級河川宇治川で東西に分かれた地形をしており、災害時には橋の崩壊等により分断される可能性が考えられる。そのため、宇治川の東に位置する黄檗公園は、宇治市地域防災計画に広域避難場所等を兼ねた東宇治地域の防災拠点として位置づけられており、本公園の再整備により防災機能の充実を図り、当地域の防災拠点として重要な役割を果たす公園として整備することを目標とする。
平成24年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、宇治市の都市公園内に設置されている遊戯施設の改築・更新を行い、安全かつ安心して都市公園を利用できるように機能の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・都市公園事業（黄檗公園防災公園整備）
黄檗公園体育館の建築構造体、非構造部材の耐震改修により、体育館の耐震性能を向上させ、災害発生時に避難所として被災者の収容可能人数を310人（H27）から1,300人（H31）へ増加させる事を目標とする。
野球場、駐車場改修等により、大型車両進入路や重荷重対応の舗装、空地を集約することで、災害復旧支援のための応援部隊の駐留地、救援物資の集積・分配が可能となる面積を1,600㎡（H27）から15,500㎡（H31）へ増加させる事を目標とする。
- ・公園施設長寿命化対策支援事業
平成24年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新計画のある遊戯施設334基の内、本計画期間内に149基を改築・更新し、宇治市の都市公園内の健全な遊戯施設の割合を54%（H27）から75%（H31）へ増加させる事を目標とする。
平成29年度からは、使用見込期間の9割を超過する遊戯施設を対象とし、健全な遊戯施設の割合の増加を目標とする。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 （H27当初）	中間目標値 （H29末）	最終目標値 （H31末）									
黄檗公園体育館の耐震改修により災害時に避難可能となる人数の増加	310（人）	510（人）	1,300（人）									
防災公園の整備により、災害時に災害復旧支援のための作業が可能となる面積の増加	1,600（㎡）	1,600（㎡）	15,500（㎡）									
公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した遊戯施設の割合の増加（都市公園内遊戯施設数：695基） （健全な遊戯施設数）÷（都市公園内遊戯施設数）×100	54（%）	66（%）	75（%）									
全体事業費	合計 （A + B + C + D）	1,624（百万円）	A	1,624（百万円）	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	-

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
A-1	公園	一般	宇治市	直接	宇治市	都市公園事業（黄檗公園防災公園整備）	体育館改修、野球場改修、駐車場改修	宇治市						1,492	2.21		
A-2	公園	一般	宇治市	直接	宇治市	公園施設長寿命化対策支援事業	遊戯施設更新(149基)	宇治市						132		策定中	
									合計					1,624			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
									合計					0			

C 効果促進事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
									合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 宇治市都市公園安全・安心対策事業計画（第2期）（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 - 平成31年度（5年間）	交付対象	宇治市	
計画の目標	<p>宇治市は、市域中央を流れる1級河川宇治川で東西に分かれた地形をしており、災害時には橋の崩壊等により分断される可能性が考えられる。そのため、宇治川の東に位置する黄檗公園は、宇治市地域防災計画に広域避難場所等を兼ねた東宇治地域の防災拠点として位置づけられており、本公園の再整備により防災機能の充実を図り、当地域の防災拠点として重要な役割を果たす公園として整備することを目標とする。</p> <p>平成24年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、宇治市の都市公園内に設置されている遊戯施設の改築・更新を行い、安全かつ安心して都市公園を利用できるように機能の向上を図る。</p>			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	68	86.5			
計画別流用 増減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	68	86.5			
前年度からの繰越額 (d)	0	15			
支払済額 (e)	53	101.5			
翌年度繰越額 (f)	15	0			
うち未契約繰越額 (g)	15	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	22.1%	0.0%			
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている場合その理由	<p>体育館を利用しながらの工事計画について、体育館利用者との協議を行ったが、工事の安全対策についての理解を得ることができず、着工直前まで不測の日数を要することとなり、年度内の完成が困難となったため。</p>				

平成 2 6 年度以降の各年度の決算額を記載。

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）参考図面

計画の名称	1 宇治市都市公園安全・安心対策事業計画（第2期）（防災・安全）		
計画の期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度（5年間）	交付対象	宇治市



A-1 都市公園事業(黄檗公園防災公園整備)
事業実施期間:H22~H32

A-2 公園施設長寿命化対策支援事業
事業実施期間:H27~31
改築事業:公園(78公園)
(遊戯施設:149基)

- …地区公園
- …街区公園
- …都市緑地

社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称 : 宇治市都市公園安全・安心対策事業計画(第2期)(防災・安全)

都道府県名 : 京都府宇治市

チェック欄

目標の妥当性	
上位計画等との整合性	
地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
整備計画の効果・効率性	
整備計画の目標と定量的指標の整合性	
定量的指標の明瞭性	
目標と事業内容の整合性	
事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
整備計画の実現可能性	
円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	